

## ■ 平成25年9月2日（月）経済労働委員会 県内調査

### 1. 三甲株式会社関西第3工場（天理市福住町4792-1）

ア 調査目的：天理福住工業団地への大規模企業立地について

#### イ 調査概要

##### 企業概要

- 本社…岐阜県。プラスチック物流機器の開発・製造・販売を行う。
- 全国に25箇所の生産拠点を有し、国内外に15のグループ会社を持つ。

##### 企業規模

- 従業員は、3,000名超、商品は、6,000種類のアイテムがあり、売上げは年間700億円を超える。

##### 事業内容

- 紡績会社として起業。のちに、繊維からプラスチック物流製品の製造へと主軸を移し新市場を開拓。
- 回収し再利用できるプラスチックは、現在のリサイクル時代にマッチしており、段ボールや木材でできた製品をプラスチックに置き換えることで市場を拡大。
- 製造部門：ニーズのある地域の近郊で生産するため、全国各地に生産拠点を拡大。
- 営業部門：ほとんどの都道府県に設置。奈良県にも近年中に開設を計画中。

##### 関西第3工場

- 天理市で平成24年9月25日に工場棟1棟を、平成25年1月23日には2棟目を竣工させ、生産を開始。総敷地面積は6万5千坪。工場建設済みの敷地面積が約2万坪。
- 関西第3工場は、西方面を商圏とし立地したが、東方面でも、名古屋や四日市、鈴鹿まで2時間以内に配達できるので、東西どちらをも営業圏内に取り込める。今では商品の3割を東方面へ出荷。
- 従業員数は90名で、うち地元雇用が75名。残り15～20名が他工場経験者。
- 生産設備としては、エペラン（発泡素材コンテナ）製造機器が10台、パレット製造機器が4台あり、パレットは日々5,000枚が生産可能。

#### ウ 意見交換

- Q：計画通りに全ての工場棟ができたとなると、従業員数はどうなるか。  
A：5棟生産棟ができたとなると、東海工場（約550名）並になるかと考える。  
Q：従業員の正規・非正規の割合はどうなるか。  
A：関西第3工場では、準社員採用者が数名いるが、それ以外は、全て正社員。  
Q：従業員の中の女性の割合はどうか。  
A：事務職も含め現在11名。



## 2. 桜井市立桜井小学校（桜井市谷957）

ア 調査目的：県産材を使った公共建築物の木質化について

### イ 調査概要

（学校概要）

- 児童数202名、普通学級7クラス・特別支援学級3クラス、職員19名。
- 校舎や体育館は、県産の杉・桧などをたくさん使用。

（工事概要）

- 平成21年度から新校舎の設計・建築を行う。平成22年度には校舎・体育館が完成。平成23年度に運動場・プールが完成。
- 森林整備加速化・林業再生事業、緑の産業再生プロジェクト事業の補助金を活用し、建築。旧校舎を使いながら、運動場に新校舎を建築。
- 施設の特色…・景観の保全に配慮し周囲にとけこむ形で設計。
  - ・木の香りとぬくもりを肌で感じられるよう県産材を多く使用。
  - ・太陽光発電施設を整備、地熱利用システムを取り入れる。
  - ・災害時、プールの水を飲料水に利用できる浄化機能を有す。

（校舎木質化）

- 木材は床面積の6割程度に活用。水・薬品を使う部屋には不使用。
- 改築工事での木材使用量（設計数量）

樹種	校舎棟	屋内運動場	合計
桧	42.53㎡	6.63㎡	49.16㎡
杉	43.30㎡	86.91㎡	130.21㎡
合計	85.83㎡	93.54㎡	179.37㎡

○校舎棟での使用箇所および材料

- ・床…桧フローリング、・腰壁…杉羽目板、・天井…杉ルーバー

○屋内運動場の使用箇所および材料

- ・エントランス床…桧フローリング、・アリーナ壁…桧板、・構造材…杉

### ウ 意見交換

Q：木質化したことにより、生徒の体感・感想など何かあるか。

A：旧校舎を知っている子は感激もあり、暖かさを感じたと感想文に書いてもらった。  
また、明るい木目の木材を使ってもらったので、明るいという感想も多い。

Q：木にしたことでのメンテナンスはどうか。

A：年1回のワックスがけと、掃除の時間から拭きをしてもらっている。

Q：総建築費はいくらか。

A：設計費も含めた総工事費は旧校舎の解体も含めて約17億円。

